
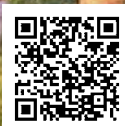


| | |
|--|----|
| 風力発電に“待った” | 2 |
| 質疑あれこれ・賛否あり | 3 |
|  ここを問う | 5 |
| 議会を傍聴して | 11 |

楽しかった満天☆星空ウォーク
(ゴール地点の蜘蛛ヶ家山山頂)



<http://www.e-hokuei.net>

北栄町議会

検索



風力発電に「待った」

補正予算を減額修正

9月定例議会を、9月3日から23日までの21日間の会期で開きました。令和元年度会計決算の認定12件、条例や教育委員の任命同意など9件、補正予算6件、陳情など全29件を審議しました。その結果、補正予算2件で修正動議（3〜4ページ）が提出、風力発電事業会計を減額修正と陳情を不採択（3ページ）にしたほかは、全て原案どおり可決・認定しました。

健全財政を堅持

令和元年度の一般会計決算は、歳入92億7648万円、歳出90億6749万円で、翌年度繰越額を差し引く実質収支額は1億5789万円の黒字でした。

さらなる経営努力を

令和元年度の一般会計決算は、歳入92億7648万円、歳出90億6749万円で、翌年度繰越額を差し引く実質収支額は1億5789万円の黒字でした。歳入で、特にふるさと納税寄付金が好調で、前年比152割増の4億8741万円と大幅に伸びました。また、年度中の新たな起債借入は、5億3450万円、対前年比33割減となりました。

減に努め、健全財政を堅持しています。

赤字脱却が急務

特別会計では、住宅新築資金等貸付会計が、引き続き赤字で推移しています。早期の赤字脱却が急務です。

聞けない音声告知器

音声告知器が聞けない世帯があると聞く。防災上、問題ではないか。

磯江総務課長

町放送が「うるさい」との理由で電源を切っている世帯があると聞く。自治会放送はTCCに加入されなければ聞けない。防災情報等は屋外放送で聞ける。

決算見込みをしたか

町中学校の光熱水費が、

田中 精一

来年度は3年毎の料金改定の年だが、1年見合わせたい。

松本町長

来年度は3年毎の料金改定の年だが、1年見合わせたい。

改定見直しは

長谷川 昭二

コロナ禍の中、下水道料の改定見直しは出来ないか。

松本町長

来年度は3年毎の料金改定の年だが、1年見合わせたい。

質疑あれこれ 風力発電会計(第1号)

更新ありき

問 長谷川 昭二

1 風力発電を廃止するならば、今回の風況調査は無駄になるのではないか。この予算提案は「更新ありき」に感じる。
2 全国的には風力発電は廃止の方向が主流の中、採算性の検討もしないままの継続は、無責任である。風力発電所設備更新検討会は、町の方針を示さなければ、判断できない。

答 藤江環境エネルギー課長

1 検討会の結論で、継続の方向性が出された場合に風況調査を実施する。
2 個人的には、継続を考えている。廃止か継続かの判断はあくまで検討会に委ねたい。

答 松本町長

1 検討会には「協議の継続」か「事業の廃止」かの判断を委ねている。もし継続と判断されたら、次に採算性について検討したい。今回の予算措置は、そのためである。

問 秋山 修

賛否あり 一部修正

発議者

長谷川 昭二
油本 朋也
野田 秀樹

内容

債務負担行為予算は全額(3000万円)を削減する。なお、修正(削減)以外の予算は、原案とする。

採決

採決の結果「修正案」を賛成多数で可決しました。

賛成議員

飯田・秋山・町田
油本・井上・藤田
田中・森本・阪本
野田・長谷川

理由
検討会の検討結果が出てい



請願・陳情の審査結果

| 請願・陳情件名 | 陳情者名 | 採決 | 委員会の意見 |
|---|-------|-------------------|--------------------|
| 日本国憲法第53条における臨時会召集について、法令等で召集期限を設定することを求める意見書の提出についての陳情 | 足羽 佑太 | 不採択 賛成1 (起立少数) | 北栄町の公益に関する事件とはいえない |

決算以外の議案の審議結果

| 議案等 | 審議結果 |
|--|---------|
| 町長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例 | 可決 全会一致 |
| 町自治基本条例の一部を改正する条例 | |
| 町税条例の一部を改正する条例 | |
| 町災害弔慰金の支給に関する条例の一部を改正する条例 | |
| 町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 | |
| 動産の買入 (町立学校情報機器整備事業 買入価格5555万円) | 可決 全会一致 |
| 第2次北栄町まちづくりビジョンの策定 | |
| 町教育委員会委員の任命同意 (再任 竹信純一さん、任期11月15日~令和6年11月14日) | |
| 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出 (議会運営委員会発議、国会及び政府に提出) | 可決 賛成9人 |
| 一般会計補正予算(第6号) (3億5990万円) | |
| 国民健康保険特別会計補正予算(第2号) (4976万円) | |
| 介護保険特別会計補正予算(第1号) (3565万円) | |
| 大栄歴史文化学習館特別会計補正予算(第2号) (△2586万円) | |
| 後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) (41万円) | 可決 全会一致 |
| 風力発電会計補正予算(第1号) (風況調査業務 3000万円を0円) | |

会計決算議案の審議結果

(単位: 百万円)

| 会計 | 歳入 A | 歳出 B | 差引 A-B | *1 繰越額 C | 実質収支 A-B-C | 審議結果 | |
|-----------|-------|-------|--------|----------|------------|---------|---------|
| 一般会計 | 9,276 | 9,067 | 209 | 51 | 158 | 認定 賛成13 | |
| 国民健康保険 | 2,011 | 1,931 | 80 | 0.3 | 79.7 | | |
| 介護保険 | 1,625 | 1,591 | 34 | 0 | 34 | | |
| 住宅新築資金等貸付 | 3 | 33 | -30 | 0 | -30 | | 認定 全会一致 |
| 農業集落排水 | 14 | 14 | 0 | 0 | 0 | | 認定 賛成13 |
| 栄財産区 | 4 | 4 | 0 | 0 | 0 | | 認定 全会一致 |
| 合併処理浄化槽 | 7 | 7 | 0 | 0 | 0 | | 認定 賛成13 |
| 大栄歴史文化学習館 | 150 | 136 | 14 | 0 | 14 | | 認定 全会一致 |
| 後期高齢者医療保険 | 168 | 168 | 0 | 0 | 0 | | 認定 賛成13 |
| 水道 | 279 | 212 | 67 | 0 | 67 | | 認定 全会一致 |
| 資本的収支 | 78 | 227 | -149 | 0 | -149 | | |
| 下水道 | 1,168 | 883 | 285 | 0 | 285 | | |
| 資本的収支 | 310 | 845 | -535 | 42 | -577 | | |
| 風力発電 | 504 | 324 | 180 | 0.7 | 179.3 | 認定 全会一致 | |
| 資本的収支 | 0 | 110 | -110 | 0 | -110 | | |

*1 繰越額 令和元年度に実施できなかったため、令和2年度に実施することになった額。
*2 企業会計で、資本的収入額が同支出額に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金、引継金、当年度利益剰余金処分額等で補った。

町政

ここを問う

9月定例議会では6人の議員が12問の一般質問を行いました。

| 質問事項 | 質問者 | ページ |
|-------------|-------|-----|
| 大谷こども園 | 森本真理子 | 5 |
| 自宅学習サポート | | 6 |
| 移住促進と遊休農地 | 飯田 正征 | 6 |
| 防災士の活用 | | 7 |
| ジャンボタニシ | 野田 秀樹 | 7 |
| コロナ後の学校運営 | 長谷川昭二 | 8 |
| ゴミ袋の仕入れ契約 | | 8 |
| 避難所運営マニュアル | 秋山 修 | 9 |
| スマートフォン | | 9 |
| コロナ禍の避難所運営 | | 10 |
| コロナ禍での農産物生産 | 齊尾 智弘 | 10 |
| 地方創生臨時交付金 | | 11 |

コロナウイルス対策

問 油本 朋也

酒類と鳥取和牛の販売キャンペーン事業は、町内に和牛農家が少なく、町内畜産業者へのメリットはないのでは。

答 手嶋産業振興課長

将来、和牛以外の鳥取牛の販売増につながる事業だと考えている。

問 秋山 修

商工会が新たに発行するポイントカードを、今後の商業活性化に繋げてほしい。

答 手嶋産業振興課長

町の健康ポイントフリー事業や他団体との連携も視野に、消費拡大事業に繋げていきたい。



豪華な化粧箱

井上 信一郎

化粧箱は、経費をかけ過ぎである。もっと割安な箱にすべきではないか。

答 手嶋産業振興課長

検討したい。

道の駅北条公園

問 田中 精一

指定管理者募集要項では、委託料はしっかり払いながら一方で町有施設である物販・飲食施設の家賃は、皆無の可能性がある。募集要項を再考されたい。

答 松本町長

管理経験のある業者に受けていただくことが活性化につながる。再考はしない。利益納付金は、話し合いの中で適切に処理したい。

問 井上 信一郎

指定管理者の公募が不調に終わり、今回、管理委託料が大幅増額で再提案された。再整備を否定しないが、経営は成り立つのか。

答 手嶋産業振興課長

道の駅は、トイレや情報コーナー、防災施設等の公益施設もあり、採算性はよくない面も承知で設置する施設である。

賛否あり

補正予算案の一部修正

発議者

井上信一郎 阪本 和俊

内容

道の駅北条公園の再整備事業は、規模や内容を再検討する必要がある、債務負担行為予算は全額(9424万1千円)を削減する。なお、修正(削減)以外の予算は、原案とする。

理由

①飲食・物販は収益事業であり、それにかかる準備費用は事業者が負担すべきものである。指定管理委託料に含むべきではない。
②開業後の営業赤字が想定以上に増加した場合、指定管理委託料の増額要求への懸念もぬぐえない。

【賛成討論】 田中 精一

指定管理者募集要項(案)では指定管理者は一定の営業利益を上げた場合は、自主申告により「納付金」を町に収めることが出来ることと規定されているが、所詮「出来る規程」であり、必ず毎年収めていたためにも本修正案に賛成する。

補正予算案の原案可決

【賛成討論】

齊尾 智弘

新型コロナウイルス対策の関連事業が多数盛り込まれており、コロナ禍を乗り越え、町民生活を守るために必要な予算である。
債務負担行為で計上された指定管理委託料は、前回の公募で委託料が低過ぎて不調に終わったことから引き上げたもので、適正である。

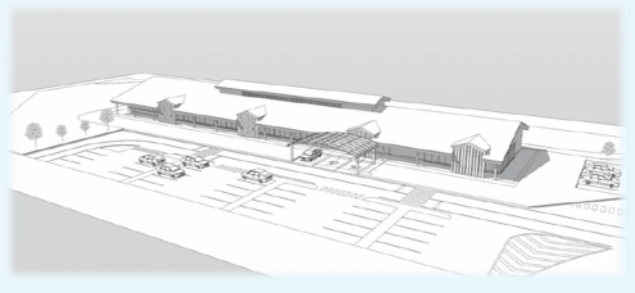
前回の指定管理者の公募は、指定管理料が不十分であったため不調に終わった。今回、(社)全国道の駅支援機構の責任ある助言・指導を

採決

採決の結果「原案」を賛成多数で可決しました。

賛成議員

宮本・秋山・町田・油本
齊尾・藤田・津川・野田
長谷川



道の駅北条公園の完成イメージ図

大谷こども園

今後とも存続を

教育長 教育委員会で検討

森本

昨年大谷こども園

の今後について質問した。今後も、入園児が減少するようであれば、廃園を含め考えざるを得ない、保護者の意見を伺いながら検討すると答弁があった。自治会意見交換会で37人の関係者全員が存続を希望しているが、どう取組んでいくのか。

教育長

現在、大谷こども園の園児数は21人である。今年度、園の在り方の検討を開始した。



少人数での保育

保護者や自治会との意見交換会は、町として方針が決まっていない段階であり、今後の町の幼児教育の方針を説明した。少人数園としても存続できる、特色あるモデル園を目指してほしいと意見をいただいた。

今後とも参考意見や、アンケートの結果を教育委員会で検討していきたい。

町政ここを問う

災害に対応できるか

町長 リーダー的役割を期待

町長 地域の中で防災におけるリーダー的役割を期待して、資格を取っていただいた。これまで町と一緒に活動する機会がなかったが、先日資格者の会合を行った。地域ごとの事例などの意見交換や研修を行いながら、防災士の自覚を育み、有事の

町長

地域の中で防災におけるリーダー的役割を期待して、資格を取っていただいた。これまで町と一緒に活動する機会がなかったが、先日資格者の会合を行った。地域ごとの事例などの意見交換や研修を行いながら、防災士の自覚を育み、有事の

飯田 防災士の資格を取った者は30名と聞いている。活動が見えてこない。資格者を集め研修し、町や自治会の防災訓練に派遣して、災害発生時に対応できる体制を作るべきである。今後も防災士の資格者を増やしていくのか。

飯田

防災士の資格を取った者は30名と聞いている。活動が見えてこない。資格者を集め研修し、町や自治会の防災訓練に派遣して、災害発生時に対応できる体制を作るべきである。今後も防災士の資格者を増やしていくのか。



初開催の防災士交流会

際、町長としての役割を期待する。また、地域の中だけでなく、町としての防災の取り組みにも協力いただく必要があると考える。少なくとも各自治会に1人は防災士が必要と考える。



野田 秀樹

野田 スクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）の被害が急速に広がっている。地域ぐるみで防除する必要がある。防除の経費や作業手間の増加により経営が悪化しかねない。農家に町は支援をするべきである。また、生みつけられた卵の内部は、危険な神経毒がある。好奇心

野田

スクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）の被害が急速に広がっている。地域ぐるみで防除する必要がある。防除の経費や作業手間の増加により経営が悪化しかねない。農家に町は支援をするべきである。また、生みつけられた卵の内部は、危険な神経毒がある。好奇心

町長 被害が拡大した要因は、土中で越冬したことによる増殖だと考えられる。昨年10月にJAから組合員にむけ秋耕運をするよう広報された。その後、各農事組合が連名で県に農業使用を要望した。今後、登録農業の使用が開始され、「防除対策連絡協議会」を設置し、生産者への支援策は、

町長

被害が拡大した要因は、土中で越冬したことによる増殖だと考えられる。昨年10月にJAから組合員にむけ秋耕運をするよう広報された。その後、各農事組合が連名で県に農業使用を要望した。今後、登録農業の使用が開始され、「防除対策連絡協議会」を設置し、生産者への支援策は、



被害が拡大している水田（下神地内）

今後のデータ検証などを踏まえ、必要かどうか検討する。こども園、小学校とも連絡し、危険な場所には看板を立てる。

ジャンボタニシ 水稻被害に支援 町長 検討する

タブレット端末を

町長 環境づくりを進める

教育長 課題を整理する



飯田 正征

飯田 新型コロナウイルス対策で、全国の小・中学校が臨時休業となった。ある町では、全ての児童生徒にタブレット端末を無料で貸出し、家庭での学習支援を行っている。また、不登校の小・中学生の増加に伴い、ICT学習を正式に導入する動きが広がっている。本町も家庭学習支援ができるよう早期に配備してはどうか。

飯田

新型コロナウイルス対策で、全国の小・中学校が臨時休業となった。ある町では、全ての児童生徒にタブレット端末を無料で貸出し、家庭での学習支援を行っている。また、不登校の小・中学生の増加に伴い、ICT学習を正式に導入する動きが広がっている。本町も家庭学習支援ができるよう早期に配備してはどうか。



北条小のタブレット学習

学校での活用を考えている。将来的には家庭での利用も検討を進める必要があるが、課題を整理しなければならない。不登校児童・生徒の支援は、鳥取県の事業を活用し、学習支援ソフトで1名、分身ロボットで1名が利用している。

教育長

端末について、まずは

町長

予定通り今年度中の整備に向けて準備を進めている。新型コロナウイルス対策で活用できる場面が拡大しているようなので、有効活用できるような環境づくりを進める。

移住促進と遊休農地

農地取得の緩和

町長 農業委員会と協議 下限面積を1アールに

町長

空き家と農地をセットにし、要件緩和すること

は、農業委員会と協議し検討したい。リユース事業は、空き家の寄付を受けることで管理する資産が増加し町の負担が増えることにならる。引き続き現在の空き家情報バンクによる空き家活用を進める。

農会長

新規就農者の営農を安

定的に継続するために、生活拠点として住宅に空き家を利用することは効果的であると考え。空き家情報バンクの利用については担当課と連携し



空き家バンクに登録されている物件

を進めたい。農地の下限面積の要件緩和については、遊休農地の発生防止に繋がることも想定されるが、細分化によって集積、集約が困難にもなる。まずは農用地区域外の下限面積を1アールに見直したい。

県指針を反映したか

町長 早急に対応



秋山 修

秋山

① 県の避難所運営

マニュアルが改定された。県指針の修正内容は、町マニュアルへ反映されたか。また、県と町の連携備蓄品目中に、備蓄率0%、100%未満の備蓄品がみられるが、どのような対応状況になっているか。

② 北栄町BCP（業務継続計画）が策定され、その後起きた災害を反映した見直しを、平成30年度に行うこととしていたが策定されなかった。その後、見直しは行われたか。

町長

① マニュアルの主な改

定事項は、密な状態を防ぐ新型コロナウイルス感染症対策である。本町マニュアルへの反映はできておらず、早急に対応したい。HPにも掲載する。



整備が進む防災備蓄品（旧北条庁舎）

連携備蓄品のうち、備蓄がなかった液体ミルク、ウエットティッシュなどについては、100%備蓄対応した。水害に合わない場所での備蓄、避難所と連携がとれる備蓄、補充を念頭に災害に備え、来年度までに備蓄率100%を満たす。

② BCPの見直しは、平成30年度以降行われていない。早急に見直しするよう指示した。

小人数数学級の実現を

町長 これまでも国へ要望

教育長 柔軟に対応



長谷川 昭二

長谷川

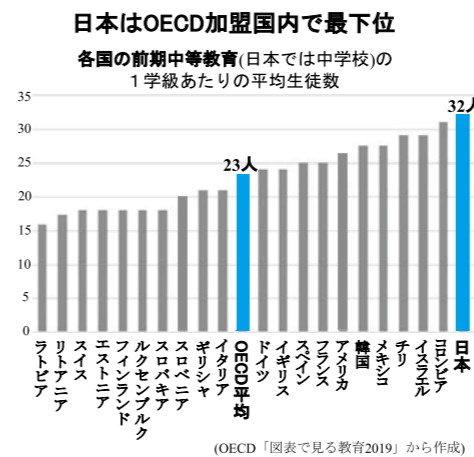
子どもたちの現状から、手厚い教育・柔軟な教育が必要である。

新型コロナウイルス感染症の対策上からも、10万人の教員増・小人数数学級の整備と授業の遅れに対応する指導要領の弾力化を、国の責任で実現するよう、引き続き尽力を求めるとしている。

町長

県と協働で国基準を上

回る学級編成にし、小中学校学年では町独自で33人学級にしている。これ



までも国へは人数基準の見直しや、小人数数学級推進の財政負担の軽減を要望している。

全国町村教育長会で、小中学校全学年の35人以下学級の実現、多様な職種の教職員の配置に係る財政支援を要望している。臨時休業による授業の遅れも1学期中に解消され、計画どおりに授業は消化できている。今後、感染拡大により休業措置を実施するときは、国の通知を踏まえ柔軟に対応していく。

教育長

育長会で、

ゴミ袋の仕入れ契約

公正性、透明性の確保を

町長 適切に発注している

長谷川

指定ゴミ袋の仕入れが、随意契約となっている。

① 平成29年度より随意契約で同じ事業所との契約が続いている。他の参入は出来ないか。

② 町財務規則の随意契約の上限額を超えているが、問題はないのか。

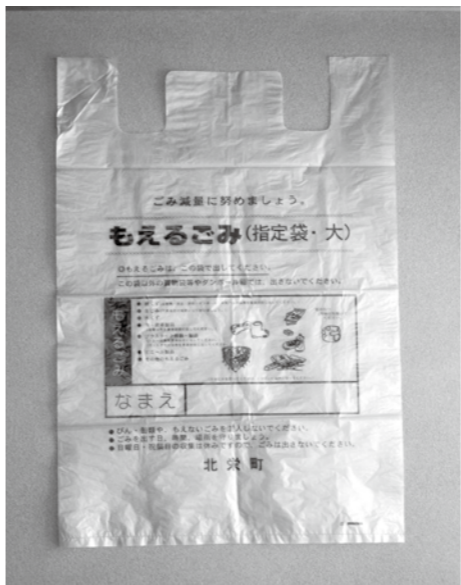
③ 随意契約への移行前と比較すると、契約単価が上昇している。公正性、透明性をより確保し、住民利益にかなう契約方法へ見直しをすべき。

町長

① 障がい者就労施設等への優先調達に努めており、適切に発注している。受注可能な施設等は、県内に1事業所だけである。今後、新たに参入する事業所は、県障がい者就労事業振興センターから情報収集したい。

② 規則では、契約の予定価格は上限を超えない場合のほか、随意契約によることができる規定している。

③ 契約事業者は数社から見積りを取り、品質及び価格の適正化に努めている。販売単価を住民負担に転嫁してはいない。



適切に発注されているか

スマートフォン

小・中学校への持込み

教育長 県の対応を待つ

秋山

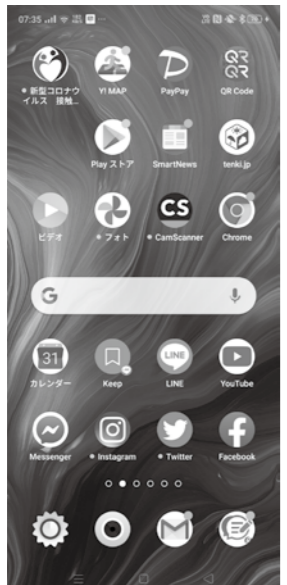
① 国は、中学生のスマートフォンや携帯電話の学校への持込みを、防犯、防災の観点から容認する通知を出した。町内小・中学校での取扱いは、どのように検討されたのか。

② 不適切なアプリなどを、ブロックするフィルターリング機能と、アプリをすべて禁止した状態から必要なものを許可する方法が、子どもを守り親も安心できる使用方法ではないか。

教育長

① 各中学校及び教育委員会において、現時点で学校への持込みについての検討は行っていない。県が方針作成の準備を進めているので、その結果を受けて携帯電話の取扱いが適切に行われるよう基本的指導方針を定める。

② スマートフォンを持たせるかを含め、保護者にしっかり理解していただき、ペアレントコントロール（親が監視して制限する仕組み）を、お願いしている。



様々なアプリがあるスマホ

農業者への支援

町長 援農に助成



スイカの収穫をする援農隊

齊尾 地方創生臨時交付金は、自治体独自の事業を支援する交付金となっている。制度の狭間で支援をうけていない者もある。

① 就職氷河期世代の奨学金返済への支援。

② 新型コロナウイルスに感染し、出荷作業が出来なくなった農林漁業者への支援。

③ 工務店への支援に資する住宅リフォーム資金助成事業の復活。

町長 ① 対象年齢を広げて支援を行うことは、考えていない。

② 北栄町緊急雇用対策農林水産ささえあい事業を実施し、支援する。農業者の援農に要した費用の4分の3を助成する。

③ 現在住宅リフォームは省エネ改修に特化している。中小企業等持続化補助金事業があるので、そちらを活用していただきたい。

議会を傍聴して

北栄町婦人会

質問を聞いて、よくわかった

● 防災士のことをあまりよく知らなかった。質問を聞いて、どんな時に活動しているのか、講習や資格試験の費用が町から出ていることがわかった。

質問と答弁がかみ合っていない

● ゴミ袋の仕入れについて、随意契約とはどういうことかよくわからない。同じ業者が何年も受注しているのは、他の業者と不公平ではないか。「適切に発注している」と言われたが、他に業者はいないのか疑問が残った。質問と答弁がかみ合っていないと感じた。

オンライン授業を早く

● GIGAスクール構想で、一人一台のタブレット端末を使用した授業が始まるそうだが、早く進めてほしい。

学校・家庭に注意喚起を

● ジャンボタニシが大量発生して、水田に大きな被害を与えていることを知った。稲の根元に



いろいろなご意見、感想をお寄せいただきありがとうございます。ご指摘いただいたことは改善していきたく思います。

声が聞こえにくい

● 質問者の声が傍聴席に聞こえにくい時があった。ぼそぼそと話しているのか、言葉がはっきり聞こえない。傍聴者にもよく聞こえるように、ハッキリと、そしてマイクの使い方にも気を付けてほしい。

ピンクの卵を付けていて、神経毒がある。

子どもたちの通学路からも見えるから、おもしろがってついたりすると大変だ。早急に学校、家庭に連絡して注意を促してほしい。

訓練をしなかったのは

町長 合理的に判断した



齊尾 智弘

齊尾

避難所を開設する

時には、新型コロナウイルス感染症対策を施すことが重要である。6月議会の答弁を踏まえ質問する。

① 避難所の3密対策として、お寺や企業の会議室をお願い出来ないか話を進めると答弁したがどうなったか。

② 避難訓練の実施は、梅雨が上がる前に行うと答弁したが、実施しなかった。どうしてか。

③ 9月の総合防災訓練では、参加者の検温をしたが、熱のある者の動線訓練がされなかった。あらゆる事態を想定して訓練をするべきである。

町長

① お寺や企業の会議室

を避難所活用する件は、契約までいたっていない。農協等と借用について話を進めている。早急に手続きを完了したい。

② 6月議会において実施すると答弁したが、毎年秋に総合防災訓練を行っているので、そこにあわせて実施したほうが合理的であると判断し、9月6日に実施した。

③ 熱のある方の参加を想定していなかった。今後は機会があれば実施する。



マスク・除菌シートなどを展示 (町防災訓練)

齊尾

① 新型コロナウイルスは、誰が感染してもおかしくない感染症である。町では感染者が出た場合、感染者やその家族への誤解や偏見に基づく差別をしないよう呼びかけている。継続していく必要がある。

② 生産者が感染し、生産物の取引拒否があった。町の対応はどうしたか。

③ 生産者が感染した場合、農産物の出荷作業はどうするか、BCPの策定を含めた対策は。

町長

① 嫌がらせ等があれば

それは許されることではない。新型コロナウイルスに限らず、すべての差別的な行動・発言については断固として反対している。もしこのような行動・発言が見られた場合は、町全体としての意識改革をしていかなければならない。

② 関係機関と連携して農家の不利益とならないよう協力した。

③ いろいろなケースがあるので、地域の生産組織などで考えていただくのが良い。BCPについては、個々の農家や生産組合等がそれぞれの立場で策定する必要がある。相談していただければ協力する。



感染症対策をしてキュウリ選果 (統合選果場)

コロナ禍での農産物生産

生産者の感染対応

町長 関係機関で連携協力

なかよし 兄弟姉妹



山口 ^{いくむ}育夢さん 中1 (右)
^{めいか}明花さん 小3 (左) (由良宿1区)



妹の明花が生まれる頃、兄の育夢は4歳でトロ口に出てくる『メイちゃん』が大好きだったのもあり、めいかと名付けました。日頃から、けんかはほぼ無し。大人になってもずっと仲良く助け合っていてほしいです。

淀瀬 ^{ゆず}柚さん 小1 (右)
^{とうま}冬馬くん 5歳 (左) (西新田場)



家で仲良く遊んでいる2人。最近は柚が冬馬にひらなを教えています。将来は、思いやりのある、心豊かな大人に育ててもらいたいです。そして、いつまでも仲良く助け合える姉弟でいてください。

知っとななる? こんな北栄

由良駅 (由良宿1区)



明治36 (1903) 年12月20日に「国鉄由良駅」として開業、現駅舎は築85年余、反対ホームの待合室は築38年余の歴史を刻んでいる。
 特筆すべきは、ホームの上屋の支柱で、鉄道レールを使用しているが、1903年製の国産レールであり、産業遺産として後世に伝承したい。
 乗降客数は昭和33 (1958) 年の1,568人/日がピークで、平成30年は1,086人/日と減少傾向だが、近年は愛称「コナン駅」として、国内外からの観光客で賑わいを戻しつつある。

下北条駅 (駅前)



明治36 (1903) 年の米子・上井間の開通時には設置されず、その後、地区住民の度重なる国への陳情の末、大正4 (1915) 年に国鉄下北条駅として設置、開業した「請願駅」であった。現駅舎は、築37年余と比較的新しいが、ホーム上の待合室は築105年余と往時の姿を留めている。
 同駅の特徴は、既設の線路に沿う形で造られたため、ホームが湾曲している。また駅舎と離れた「島式プラットホーム」と呼ばれている珍しい駅である。平成30年の乗降客数は、140人/日で現在は無人駅である。

発行責任者 議長 前田 栄治
編集 広報広聴常任委員会
 委員長 井上信一郎
 副委員長 秋山 修
 委員 宮本 幸美
 町田 貴子
 齊尾 智弘
 田中 精一

「コロナ禍の中で9月議会も修了し、少し早いです。今年の反省をしてみました。自戒の日々ですが大きく記憶していることは、マスクの買占め騒動です。年度初めの頃、度々報道されるようになったと記憶しています。私の家ではマスクやトイレトペーパーは必要になったら買うという方針できていました(過去の買占め騒動も同様が、あまりの加熱ぶりに不安になり少し多めに買っておくよう妻に頼みました。結果はどの店舗をまわってもマスクは手に入りませんでした。この行動が買占め騒動に加担し、拍車をかけていたことを後で知ることになりました。用心したいと思います。齊尾 智弘

編集後記